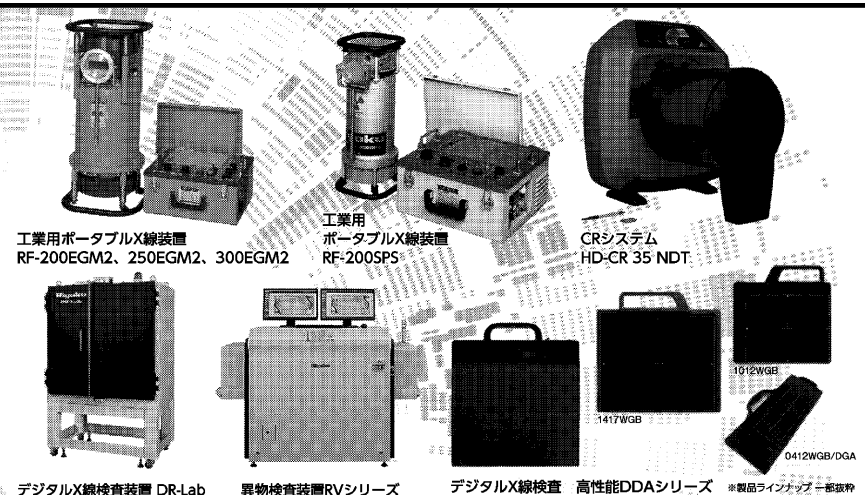


### エックス線の可能性は無限大



**株式会社リガテック**  
 【本社】  
 大分県大分市高松東2丁目4番18号  
 TEL 097-576-7010 FAX 097-576-7030  
 【東日本サービスセンター】  
 神奈川県川崎市川崎区桜本1丁目8番3号  
 TEL 044-223-7554 FAX 044-223-7574  
 https://rigatec.co.jp



工業用ポータブルX線装置 RF-200EGM2, 250EGM2, 300EGM2  
 工業用ポータブルX線装置 RF-200SP5  
 CRシステム HD-CR 35 NDT  
 デジタルX線検査装置 DR-Lab  
 異物検査装置 RVシリーズ  
 デジタルX線検査 高性能DDAシリーズ

## かけがえのない社会資本

今、既設の社会資本の寿命を延ばし、安全性・生産性を高めるため、メンテナンス・インスペクション技術が生かされています。

人と技術のあいだに

### 非破壊検査株式会社

本社 〒550-0014 大阪市西区北堀江1-18-14 非破壊検査ビル  
 https://www.hihakaisensa.co.jp ☎06(6539)5821代

## SHK “診る”を究めて

### 新日本非破壊検査株式会社

営業本部 〒803-8517 北九州市小倉北区井堀4丁目10番13号  
 TEL:093(581)1234 FAX:093(581)4567  
 https://www.shk-k.co.jp e-mail:ieigy@shk-k.co.jp

東京営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16-19  
 aLATO日本橋小伝馬町 3階  
 TEL:03(6661)1307 FAX:03(6661)1308  
 e-mail:tokyo@shk-k.co.jp

各支社・営業所・出張所 関東、千葉、長崎、関西、大分、相生、延岡、戸畑  
 上越、諫早、松浦、名古屋、敦賀、福岡、大分東

### 非破壊検査装置 U-MAT

熱交換器細管 Uバンド部検査装置

点検・調査から補修・補強設計まで全てお任せください!

【ケーブル張力計測】  
 計測距離 100m(ケーブル径150mm)  
 50m(ケーブル径100mm)  
 同時計測数 最大32ケーブル

【橋梁たわみ計測】  
 計測距離 最大約100m  
 同時計測数 最大16測点

株式会社 CORE 技術研究所  
 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満1丁目2番5号 大阪JAビル4階 TEL:06-6367-2122 https://www.coreit.co.jp/

# 非破壊検査・計測・診断技術

## 国際的・学際的な連携が創造する 次世代非破壊検査技術

世界の多くの地域で、橋梁や高層ビル、コンクリート構造物など、人々が日々利用する社会インフラが本格的な維持管理・更新の段階に入っている。国内でも、高度経済成長期に集約的に整備されたインフラがこの段階にあり、計画的・合理的な維持更新に向けて、適切な点検・診断することが重要になってきている。さらに、自然災害の頻発化や使用環境の多様化は劣化挙動をより複雑にし、インフラの長期利用に向けて状態を的確に把握することは、国際的な共通課題となっている。加えて、わが国のエネルギー自給率は依然として低く、安定供給の確保は重要な社会課題である。近年では地域紛争や国際関係の変化が、資源・エネルギーはもとろん、素材や部品の供給網にまで影響を及ぼし、「地経学」的リスクが顕在化している。このような状況では、大きな投資によって新設中心の維持・拡大を図るより、既存設備を長期にわたって安全かつ効率的に活用する方向へと価値観が転換しつつある。その実現にも、状態を高精度に把握し、適切な補修・更新判断を行う信頼性の高い設備診断技術が重要である。

こうした背景のもと、非破壊検査は従来の「欠陥判定」を超え、インフラや設備のライフサイクルを統合評価する中核技術へ進化することが求められている。AI(人工知能)・デジタル技術の進展により、検査の自動化・効率化が進むとともに、災害や環境の変化により劣化挙動も複雑化している。このため、適切な点検・診断に基づく計画的な維持管理は国際的な課題となっている。加えて、エネルギー供給やサプライチェーン(供給網)の不安定化を背景に、既存設備の長期的かつ効率的な活用が求められており、その実現には高信頼な診断技術が不可欠である。これらの課題への対応には、検査データをインフラ・設備診断に効果的に活用することによる相乗効果の創出が重要となる。ここでは国際的・学際的な連携が創造する次世代非破壊検査技術について紹介する。

日本非破壊検査協会 会長  
 東芝総合研究所 所長  
 工学博士  
**落合 誠**

## 情報基盤へと進化する「第4世代」

この変革を支えるのが国際的連携である。非破壊検査は、検査技術だけでなく、材料、機械、土木、電気、情報などの横断領域であり、分野や国・地域を越えた知の融合が、安全で持続可能な社会の実現につながる。国際的連携は、検査技術の発展を促す重要な要素である。今後は、センシング、解析、シミュレーションを統合した検査プラットフォームの構築が期待される。そのためには、検査データを運用管理や資産管理、さらには経営判断へと連携させることが重要となる。非破壊検査は単独で存在する技術ではなく、多様な情報と結びつくことで価値を創出する「情報基盤」へと進化しつつあるのである。

この変革を支えるのが国際的連携である。非破壊検査は、検査技術だけでなく、材料、機械、土木、電気、情報などの横断領域であり、分野や国・地域を越えた知の融合が、安全で持続可能な社会の実現につながる。国際的連携は、検査技術の発展を促す重要な要素である。今後は、センシング、解析、シミュレーションを統合した検査プラットフォームの構築が期待される。そのためには、検査データを運用管理や資産管理、さらには経営判断へと連携させることが重要となる。非破壊検査は単独で存在する技術ではなく、多様な情報と結びつくことで価値を創出する「情報基盤」へと進化しつつあるのである。

## 非破壊検査装置展示会 in 大分

非破壊検査機器・装置を製造・販売する国内24社のメーカー・企業が大分に集結!

日時: 2026年 6月 4日(木) 10:00~18:00  
 会場: iichiko総合文化センター 1F アトリウムプラザ

事前登録不要・入場無料

ACTUNI株式会社、株式会社NKS、エフティーエス株式会社、株式会社KS-NET、株式会社検査技術研究所、株式会社コンテック、JFEアドバンテック株式会社、株式会社昭和製作所、ティービー株式会社 (IPAC JAPAN)、株式会社テクノ/電子、東芝ユニファイドテクノロジーズ株式会社、トレッツ株式会社、パラボンジャパン株式会社、藤村フレックス株式会社/マテックス建材株式会社、ペーカークヒューズ・エナジージャパン株式会社、ポニー工業株式会社、マークテック株式会社、株式会社ミルス・システムズ、株式会社ムサシ/富士フィルム株式会社、株式会社リガテック、理工サービス株式会社、愛電湖南エレクトロニクス株式会社、株式会社レックス、ワプテック・インスペクショントテクノロジーズ・ジャパン株式会社

問合せ:事務局 [ポニー工業] 営業企画室内 (平日9:00~18:00) TEL:06-6262-6510 E-mail: pony-west@ponyindustry.co.jp

## 超小型超音波探触子シリーズ

### ブランドリニューアル

超小型探触子 Grain N/I Series (旧:ちび太くん)  
 超薄型探触子 Petal N/I Series (旧:ペチャ子さん)  
 超小型斜角探触子 Facet Series LUX・LJM・LJA

狭い場所でも届く 極小探触子  
 超薄型でも受協ゼロの 高性能  
 超小型ボディに 性能を凝縮

※Grain・Petal 共に直接接触探触子は“N”、水中使用対応探触子は“I”になります

おかげさまで65周年  
 K GK 株式会社検査技術研究所  
 〒210-0803 神奈川県川崎市川崎区川中島2-16-18  
 TEL 044-277-0122(営業技術) FAX 044-277-0120

## 非破壊検査のプロフェッショナル

# WITHSOL

株式会社ウイズソル  
 本社 〒733-0035 広島県広島市西区南観音6丁目2番13号 TEL (082)291-2500 FAX (082)291-2515  
 所在地:北海道・宮城・福島・茨城・千葉・神奈川・大阪・兵庫・岡山・広島・山口・愛媛・長崎・大分・鹿児島

